

# 原材料仕入価格の上昇と消費意欲の低下の中 急がれる景気対策

- ★ 「次期政権に最も重点をおいて取り組んでほしいテーマ（政治課題）は？」について、半数近くの103社（49.0%）が「景気対策」を挙げている。大きく離れて、2番目が「原油・原材料高騰等への対応」の23社（11.0%）で、3番目が「中小・小規模企業対策」の18社（8.6%）。
- ★ 「当面の経営上の問題点（複数回答）」について、1位が「需要の停滞」の158社。2位が「原材料価格の上昇」の110社。「取引条件の悪化」が43社で3位。
- ★ 「今年度に入ってから設備投資」の状況について、4分の3の157社（74.4%）が「設備投資をしない」と回答。「設備投資をした」と回答した事業所は47社（22.3%）で、「今後する予定」はわずか7社（3.3%）。

平成20年7～9月期 三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査【概要】

## 三次商工会議所

平成20年10月に実施した第74回三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内（旧三次市）の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が74回目。

市内の500事業所を抽出し、集計企業数は214社（小売業64社、卸売業24社、製造業42社、建設業45社、運輸・交通業15社、観光・サービス業24社）で回収率は42.8%。

### 【概況】

今期（7～9月）の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況D.Iは、全業種平均で▲49.1と、3ヶ月前の前回調査▲53.6から若干ではあるが4.5ポイント改善した。しかしながら、業況が「かなり好転」と答えた事業所は1社もない。「やや好転」と答えた事業所が9.0%で、逆に「やや悪化」が34.4%、「かなり悪化」が23.6%だった。同様に、売上D.Iも3.5ポイント改善して▲43.8。逆に、採算D.Iは1.1ポイント悪化して▲57.8。軒並みD.I値は▲50台前後と厳しい数値を示している。原材料（商品）仕入価格は72.9から61.5へ若干低下はしてきているが、依然として高値で推移しているように思われる。

今回事業所に聞いた「次期政権に最も重点をおいて取り組んでほしいテーマ（政治課題）」について、一番多かったのが、「景気対策」で約半数の103社（49.0%）。続いて、2番目が「原油・原材料高騰等への対応」の23社。以下、「中小・小規模企業対策」の18社、「社会保障制度」の17社と続く。2年前の同時期と比べ、経営上の問題点に「原材料仕入価格の上昇」を挙げた事業所が4割も増えている（79社→110社）にもかかわらず、「景気対策」が「原油・原材料高騰への対応」を大きく引き離しており、如何に事業所が「景気対策」を望んでいるかということが顕著に現れた結果となった。

### ※ DI値（景況判断指数）について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味する。

業況DI	(好転割合) - (悪化割合)
売上DI	(増加割合) - (減少割合)
採算DI	(好転割合) - (悪化割合)

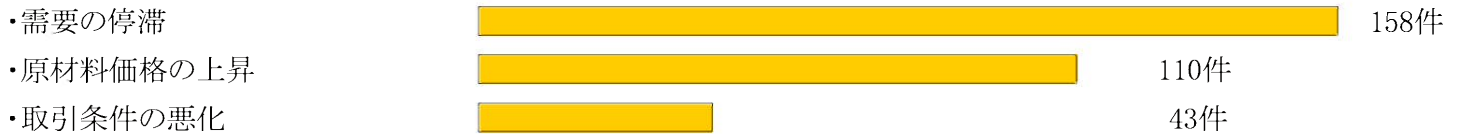
**業況**は、全業種合計で今期▲49.1。業種別では製造業を除く5業種でマイナス幅が改善したが、全体的には依然として低水準である。中でも、小売業、運輸・交通業、観光・サービス業の3業種が特に厳しい。

**売上**は、全業種合計で今期▲43.8。業種別では、卸売業と観光・サービス業を除く4業種でマイナス幅が改善した。しかしながら、小売業が▲47.6、観光・サービス業が▲60.0と消費者の消費意欲の低下を感じられる結果となっている。

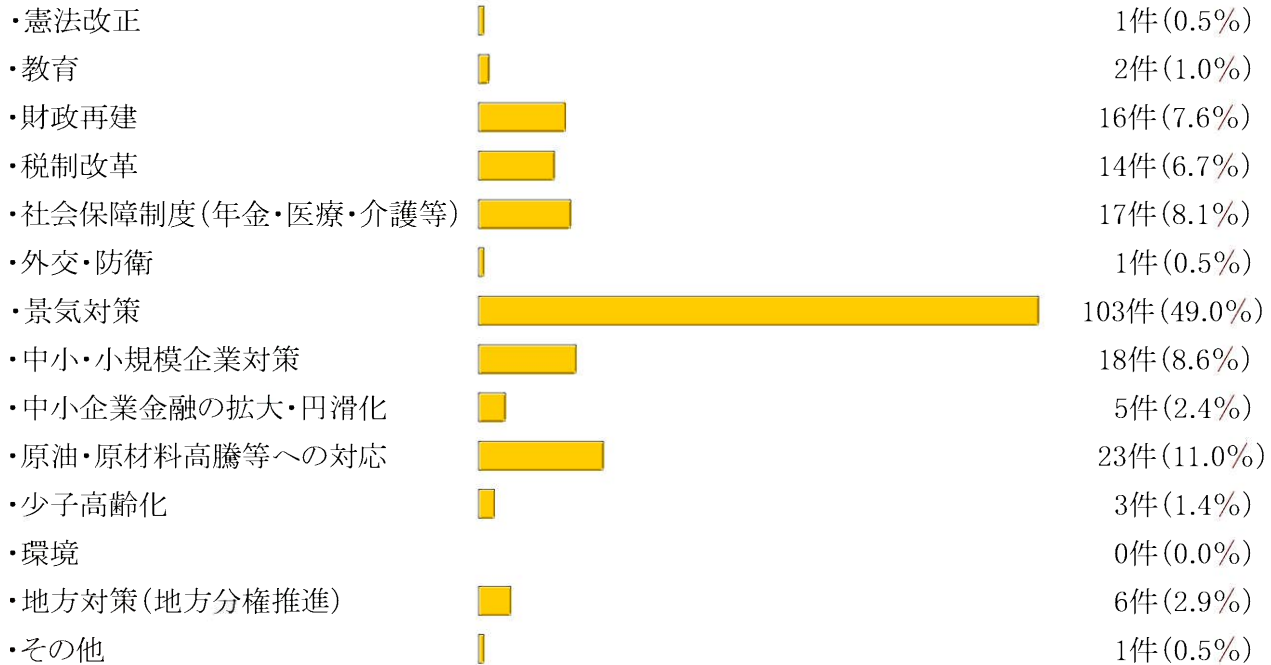
**原材料(商品)仕入価格**は、全業種合計で今期61.5。業種別では、観光・サービス業を除く5業種でマイナス幅が低下した。中でも運輸・交通業が▲84.6から▲50.0と大幅に低下してきており、燃料価格自体は低下傾向にあるが、それでもなお高値で推移している。原材料（商品）仕入価格も引き続き高値で推移しており厳しい状況は続く。

**採算**は、全業種合計で今期▲57.9。業種別では、卸売業、製造業、観光・サービス業の3業種でマイナス幅が悪化した。D.I値は3期連続で▲50台と景気の底冷えが強く感じられる。

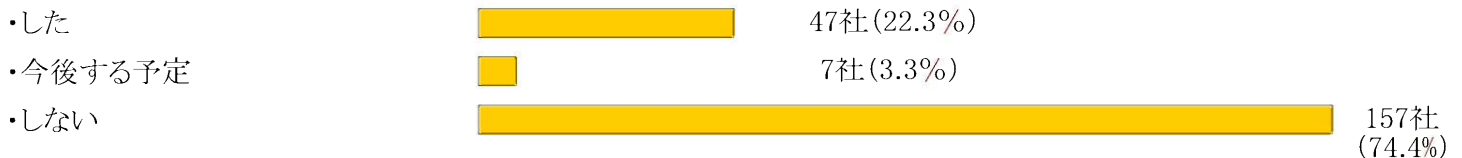
【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



【次期政権に最も重点をおいて取り組んでほしいテーマ(政治課題)は？】



【今年度に入って何らかの設備投資をされましたか？】



【従業員の過不足状況について】



【今夏、ボーナスを支給しましたか？】



【業況DI】

	前期に比べて	来期の見通し
全業種	▲ 49.1	▲ 51.2
小売業	▲ 57.8	▲ 48.4
卸売業	▲ 25.0	▲ 13.0
製造業	▲ 45.2	▲ 59.5
建設業	▲ 46.7	▲ 57.8
運輸・交通	▲ 60.0	▲ 60.0
サービス業	▲ 54.5	▲ 63.6

(好転割合－悪化割合)

【売上DI】

	前期に比べて	来期の見通し
全業種	▲ 43.8	▲ 46.6
小売業	▲ 47.6	▲ 42.9
卸売業	▲ 29.2	▲ 13.0
製造業	▲ 33.3	▲ 47.6
建設業	▲ 48.8	▲ 61.4
運輸・交通	▲ 38.5	▲ 42.9
サービス業	▲ 60.9	▲ 63.6

(増加割合－減少割合)

【採算(営業利益)DI】

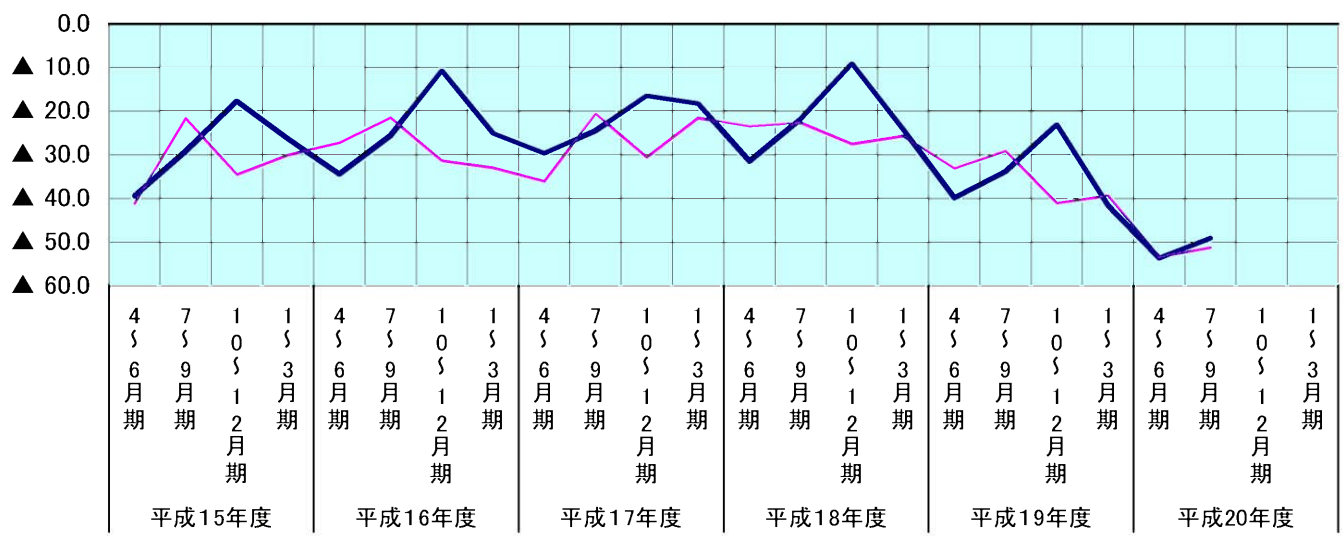
	前期に比べて	来期の見通し
全業種	▲ 57.9	▲ 56.0
小売業	▲ 60.9	▲ 50.8
卸売業	▲ 41.7	▲ 47.8
製造業	▲ 54.8	▲ 42.9
建設業	▲ 60.5	▲ 74.4
運輸・交通	▲ 61.5	▲ 64.3
サービス業	▲ 65.2	▲ 63.6

(好転割合－悪化割合)

# 全業種

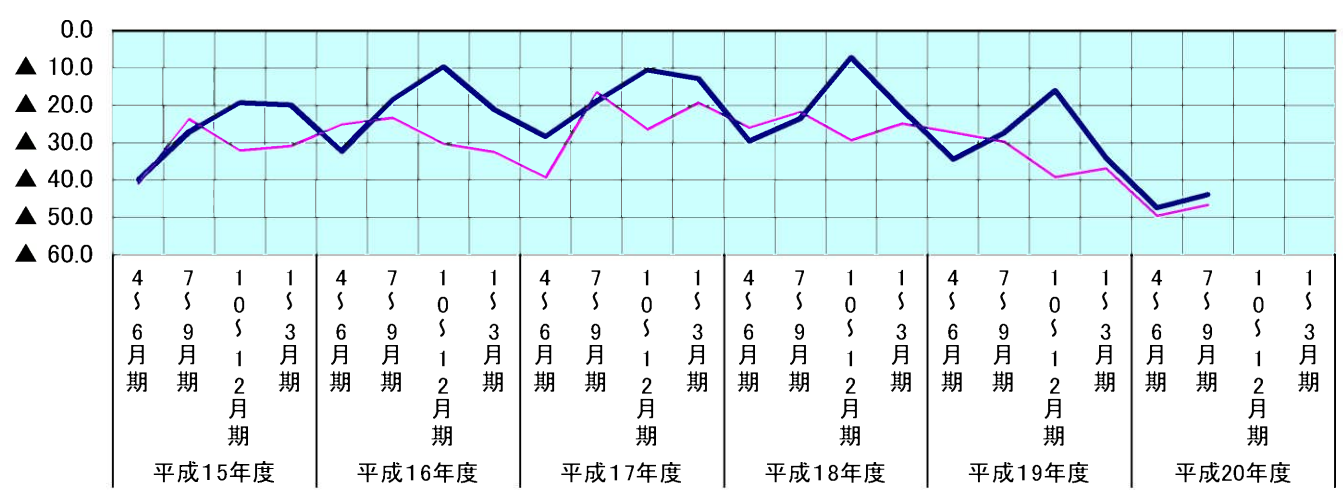
## 業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



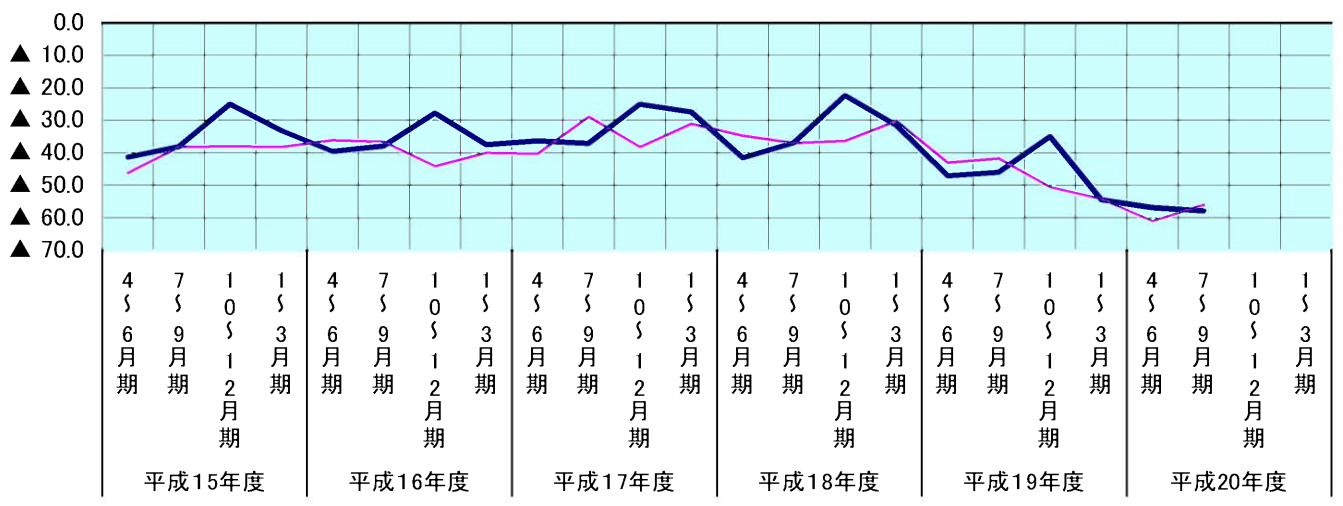
## 売上D.I.の推移

前期比 来期見通し








## 採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

業 種	項 目	業 況	売 上	採 算
小 売 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
卸 売 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
製 造 業 (工 業)	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
建 設 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
運 輸 ・ 交 通 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
観 光 サ ー ビ ス 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			

景気天気図の説明					
					
大変良い	良い	まあまあ	少し悪い	悪い	大変悪い